

2040年の私立大学像とは

桜美林大学理事長・総長

将来構想部会臨時委員

日本私立大学協会副会長 佐藤 東洋士

今日は私学高等教育研究所の第 68 回公開研究会にお招きいただいたこと、私で役割が果たせるのかという思いもあるが、お引き受けすることとした。

研究会ということで、それにふさわしい話題を提供しなければとは思いつつ、桜美林大学で副学長を 7 年、学長を 16 年、その後学園長・総長を 7 年務めてきたことから、2040 年の高等教育像、とりわけ私立大学像を探っていくことをご容赦願いたい。

このあとの発表者は合田隆文尚綱学院大学長、また、金子元久先生からのご意見も伺えるとのことで、私としては少し抽象的な話を述べることにする。

2018 年 11 月 26 日、中教審大学分科会にてグランドデザインの答申がまとめられた。ここでは 2040 年のということがタイトルに入っているの、その点について考えを述べたい。

今回の答申は 18 歳人口が 2030 年には 100 万人を切ること、また 2040 年には 80 万人台まで減少することが予測され、この時代に向けての高等教育全体のあり方について、2017 年 3 月の文部科学大臣諮問にしたがってまとめられたものである。

本日、出席の方々は既に、ご覧になっている方もあるかもしれないが、2018 年の 1 月 7 日の日曜日、BS 朝日放送で 3 時間にわたって「激論クロスファイア」という田原総一郎の時事問題の番組を視る機会があった。この番組内の「徹底解説 ニュースの焦点」というコーナーで、テーマを「どうなる私たちの老後…データで読み解く日本の未来」としたものであった。内容は大きく 3 点にまとめると、

- ① 人口減少…全国の 3 人に一人が 65 歳以上
 - ② 5 年後、10 年後、20 年後の未来をデータに基づき徹底検証
 - ③ 未来の日本の理想的な街・香川県高松丸亀町の取り組みに迫る
- というものであった。

ゲストはその時、発売されていた『未来の年表—人口減少日本でこれから起きること—』の著者の河合雅司（まさし）という方で、産経新聞論説委員を経て大正大学、拓殖大学でも教鞭をとり、多くの政府委員も務めている方だった。

この本の内容が極めて興味深いものであったし、大学分科会での諮問とも結びつけ、一度目を通してみようと早速に書店で入手した。その時点で三十万冊以上の売り上げがあったということだから、多くの大学人も目を通したのではないかと思う。

内容は配付資料にもあるように、将来の日本の人口減少に伴い起こりうる様々な問題が解説されているものである。1965 年から 2040 年までの人口ピラミッドを配布資料に添付

しているので、併せて参照願いたい。

さて、かねてから私は桜美林大学の将来計画を立てるときに重要な要素として参考としてきたのは人口動態の動きであった。

人口動態で推測されている動きは止めようとして、止められるものではない。そういう意味で私たち大学人は常にこの現実を念頭に置いて物事を判断せざるを得ないのではないだろうか。後ほど金子先生から今回のグランドデザイン答申について詳しい発表があると思うので、私は少し別な角度から話を進めることとする。

中央教育審議会の第9期、今期の任期は2019年3月までである。諮問を受けた時には少し長丁場で作業をして、高等教育像を包括的にまとめるべきであるという意見もあったが大学分科会としては任期中に答申をまとめるという方針となった。したがって、ここでは国立、公立、私立といった設置形態のあり方について、詳しく触れることが無かったこともあり、積み残しの議論も多くある。残る期間は短い、今後は「教学マネジメント」について議論を深めることになっている。3か月くらいの期間でどこまでまとめられるかわからないが、この特別委員会は国際基督教大学の日比谷学長を主査として進めている。

残された課題は多く、主な点をあげると次の通りである。

- リカレント教育
- 留学生交流の推進
- 学位等の国際的通用性の確保
- 高等教育機関の国際展開
- 学位プログラムを中心とした大学制度
- 多様なバックグラウンドの教員の採用と質保証
- 大学間の連携による教育プログラムの多様化
- 情報通信技術（ICT）を活用した教育
- 教育の質保証システムの確立（設置基準における解釈の明確化、設置計画履行状況等調査や認証評価の結果を踏まえた厳格な対応などについての必要な見直し等）

ここでいくつか私が感じていること、また、私立大学協会の役員として課題に思っている以下の点について述べさせていただき、終わりとしたい。

- ・国立、公立、私立の設置形態
- ・定員充足の問題点
- ・学費無償化について
- ・設置基準のあり方
- ・大学評価

以上